

Carl, Josh,, Kevin, Jeremy そして Eric 、彼らは バンドThe Left のメンバーだ。 この５人はとても陽気で仲が良くて、 まるで家族のようだ。 この非常に才能あるバンドは、 カナダ、British Columbia州にあるLangleyという町で育った。
　同じ高校や大学に通い、５人ともEricとCarlの父、 デービス氏に音楽を学んだ。　彼らの家族のような強い絆が、「一人は皆のために、 皆は一人のために」全力を尽くそう、という心構えを生んだのだ。そして、その団結力が、 ５人で音楽に対する責任を分かち合いながら活動
　を続けることにつながり、また彼らの得意とする４部のハーモニーで歌う事にもつながっている。



Website:
http://www.theleft.ca

Management:
Allen Moy - Divine Industries
allenm@divineindustries.com
604.737.0091

Listen to the album:
http://divineindustries.com/zarefuto/

The Left はもう既に様々な場面で成功を成し遂げている。バンクーバーの人気テレビ番組に何度も出演しているし、全国のラジオ局からは、The Leftの音楽がよく流れてくる。この数年でバンクーバーのラジオ局だけでも、100.5FM Peak Performance Projectや 99.3FM Fox Seeds Contest、そして99.3FM Fox Summer Sessions Competitionと言うバンド大会を優勝している 。
　この成功を5440、Hedley,The Trews 、Tal Bachman , Blind Melonなどとの北米ツアーにもつながった。 カナダの有名なスキー所”Whistler”についての人気ドラマも彼らのアルバムの特許を取るという行動にまででた。　The Leftは、2010年のバンクーバー・オリンピック開会式後のパーティーや開催中に様々なイベントにも参加している。

ギター担当のカール(Carl)は、 ほとんどのレコーディングを手がけている。 固い決意のもと音楽活動に自分の人生を捧げている。 血液はO型。 とても社交的で創造豊かで、 なかなかユニークなユーモアを持っている

ケビン(Kevin)はボーカル担当、 彼の名字をとって、 通称Gauとして知られている。 血液はB型で意思が固く、型にはまらない性格だ。 そして、彼の故郷のアイスホッケーチームVancouver Canucksなど、 彼にとって大切なものに対して非常に熱心である。

エリック(Eric)はドラム担当で、 バンドの縁の下の力持ち的存在。 一番年上のメンバーで、ボーカルもつとめる。 彼の弟カールと同じく血液はO型だ。 やればできるという自信があるので、多少の危険を恐れていない。 暇な時に、バンドと裏庭でサッカーをすることを楽しんでいる。

ジョシュ(Josh)はピアノを担当しているが、ボーカルも時々つとめている。社交的だけど内気で、自信家だけど臆病という、相反する面を持ち合わせている。バンド内のバランスを大切にする彼は、バンドの潤滑油だ。血液はAB型で、他のメンバーたちと同じでdisc golfが大好きである。

そして、最後にジェレミー(Jeremy)。彼はベース担当。血液はA型で、料理が非常に得意である。メンバーの様々な人格をバランスよく保つ彼は、まさしくバンドの接着剤である。どちらかというと型から外れないタイプで、思慮深く、忠誠心が強い。何かいい表現や引用が欲しい時は彼に聞くとよい。

The Leftは、様々な賞を取っている、Garth RichardsonとBen Kaplanによりプロデュースされた。Garthは、映画、The Matrixでフィーチャーされた Rage Against The Machineやthe Red Hot Chili Peppersなど、そしてBen KaplanはShakiraやHedleyなどのメジャーなバンドを手がけた。

このアルバムのどの曲にも愛が込められ、バンドはこの５年間、自分たちの音楽というものを作り上げてきている。このアルバムは、Bryan Adams, U2, Bon Jovi, Avril Lavigneなどの大物たちの作品に携わった、またこの１０年間で、最も多作なミキサーの一人、Randy Staubと、世界的に有名で
Paul McCartneyやMiles DavisとAerosmithを手がけたAlan “Blues Lee” Yoshidaの二人がプロデュースに関わっていることで、ラジオ局も興味深いだろう。１１曲から成り立つ、音質的に卓越した大ヒットが予想されるこのアルバムは、様々な形でラジオから発信されることになるであろう。

The Leftのロマンティックで刺激的な音楽は、バンドから自然に流れ出すようだ。哀愁と希望が混ざった、落ち着いた感性による、精巧に作られた見事なまでの作品は、The Leftが、心からの誠実さと内容の深さを組み込んだ、素晴らしい曲を創りだす才能があることを物語っている。
Death Cab For Cutieなどの昨今の大物や, BeatlesやColdplayなど、敬意を払うべき一流音楽家などからインスピレーションを受けて、ものすごい勢いで忠実なるファンに囲まれ、音楽界の新しい動きを作りだしている、The Leftは、まさに今輝き始めたバンドである。